総社市立秦小学校 学校だより

令和５年度　第１０号
５月１８日（木）

☆　素敵なあいさつが響きます　☆

４月から取り組んでいる「**あいさつ**」ですが、小学校の正門では登校班長さんの音頭で、毎朝元気な声が響き渡っています。ひょっとすると、大きな声でしている登校班の声が、朝８時頃に学校の近くの皆さんのもとへ届いているかもしれません。

最近特に感心しているのは、そろって上手にあいさつするだけでなく、自分から進んであいさつする子が増えたことです。会釈しながら「おはようございます」、名前を呼んで「〇〇さんおはようございます」と実にさわやかです。

逆に、ふだんしっかりあいさつしている子が元気がない日は気になります。会話しなくても、たくさんの情報が得られることもあいさつが大切な理由の一つです。

見守りボランティアの方々をはじめ、毎日たくさんの方に子どもたちの様子を見ていただけていることに本当に感謝いたします。これからどんどん暑くなっていくことは確実なのですが、みなさんどうぞ無理をされずに見守ってやってください。

☆　放課後学習支援ボランティアさんが主体的な学びを　☆

水曜日の６時間目を使った、１・２年生の放課後学習が始まっています。問題(課題)が解けると、すぐに丸付けをしてもらえるので子どもたちのやる気がどんどん高まります。わからないときに手を挙げるとアドバイスをしてもらえます。一人ひとりの様子をよく見てくださっているので、学力は必ず付きます。こんなシステムがあったらいいなあと私が担任をしている時にはいつも思っていました。

一人一台のタブレットパソコンの完備がされた後「個別最適化」という言葉が教育用語でよく使われるようになりました。ですが、子ともたちにとっては、誰かに丸付けをしてもらいながらお話したり、ひとことほめてもらったりする方が嬉しそうに見えるのは私だけでしょうか・・・・。家庭で地域で学校で、いろいろな場面で、皆さんと一緒に子どもたちの「主体的な学び」を応援していきたいと思っています。